

令和6年能登半島地震 被害・復旧状況カルテ

施設等名称	甲漁港		
位置図	地番	甲地先	
			
施設概要 発災当初の 状況	被害額	892,863,000	円
	護岸の水叩工の沈下、亀裂、破断、空洞化 石積護岸の崩れ、物揚護岸のエプロンの沈下 防波堤の沈下・石材散乱		
被害状況詳細	・6災第1118号 復旧延長 L=372.5m 復旧延長 L=372.5m 27号護岸 L=181.2m、28号堤防 L=162.0m、5号護岸 L=29.3m ・6災第1119号 復旧延長 L=794.0m 30号堤防 L=278.3m、14号護岸 L=113.9m、9号護岸 L=89.9m、29号護岸 L=69.8m、13号護岸 L=45.6m、12堤防 L=30.2m、54号堤防 L=166.3m ・6災第1120号 復旧延長 L=214.8m 52号係船護岸 L=102.3m、39号物揚護岸 L=46.4m、55号護岸 L=104.9m、38号物揚護岸 L=44.2m、18号護岸 L=212.5m、41号物揚護岸 L=31.1m、'40号物揚護岸 L=23.2m、17号護岸 L=52.9m ・6災第1121号 復旧延長 L=65.5m 防波堤62 L=28.0m、防波堤61 L=19.0m、防波堤63 L=18.5m ・6災第1122号 復旧延長 L=214.8m 22号護岸 L=136.2m、21号護岸 L=29.2m、23号護岸 L=49.4m		
復旧状況 今後の方針 (R7.7.1現在)	10月7日災害査定実施 工事発注まで危険箇所はバリケード設置中 (護岸)(B-27・28・5・9・54・12・13・14・29・30・21・22)沈下した水叩工を打ち替える。破断した護岸工を部分的に打ち替える。傾きや滑動については実施設計時に検討。(B-55・38・39・40・17・18)沈下した水叩工を打ち替える。 (B-41)崩れた石積護岸を復旧する。 (係船護岸)(B-52)沈下した水叩工及びエプロンを打ち替える。 (防波堤)(61～63)散乱した石材を積みなおす。		
写真	撮影日時		
			